

キッズチャレンジパーク

6月18日(日)

小倉北区 メディアドーム

キッズチャレンジパークは、子ども達が「徳育・体育・知育・才育(美育)・食育」をテーマにしたファンクション(ライブペイント・段ボール迷路・簡易アスレチック・食育クイズ・しごと体験 etc.)を体験・経験するイベントです。その中で、青少年ボランティアは、様々なファンクションのお手伝いをしました。



○ 私にとって人生で初めてのボランティアでしたが、色々なお仕事を体験して、働くことの楽しさ、人を喜ばせることの幸せを知ることができました。それぞれ役割に分かれて働きましたが、最初に配属された役割は、水汲みとゴミ回収で始まったばかりということもあってあまりすることがなく暇だったので時間が長く感じました。役割が変わってからは忙しくなり、時間も過ぎるのが早く、私自身も楽しいと、感じながらボランティアをすることができました。友人と一緒に参加しましたが、他に参加したボランティアの人達とも交流が図れて、始めは知らない人ばかりで緊張しました。けれど、一緒に協力して働くことで連携感が生まれて人との繋がりがこのボランティアを通じて増えたのがとても嬉しかったです。今までにない新しい世界の扉が、また一つ開かれた気がします。今回の経験を機に、またボランティアに参加したいなと思いました。

【明治学園高校 2年】

ワンコインコンサート

6月24日(土)

小倉北区 北九州芸術劇場

障がい者や高齢者等もみんな一緒に楽しめるコンサートが3年ぶりに開催されました。青少年ボランティアは、障がい者の出演補助や大道具・小道具の出し入れなどステージ補助でがんばりました。

○ 今回このような大きな舞台の裏側の様子を見て、こんなにもたくさんの方が関わって全員が「楽しむ」ことによって良い経験が生まれるのだという事を凄く感じられた。私は出演者の呼び掛けやプログラムのチェック入れなどを行ったが、演者の方も担当の方も一緒だったボランティアの方もみんな優しく丁寧に接して下さりとてもありがたかったし、順調に物事が進められた。また、そのことで人と人との関わり、コミュニケーションの大切さを改めて感じることでできた一日だった。また、このようなコンサート関係や他のボランティアに機会があれば取り組みたいと思った。

【北九州高校 3年】

7月**げんきのもり「夏まつり」**

7月15日(土)~17日(月・祝)

小倉北区 AIMビル

げんきのもりで、3年振りに開催された夏祭りで、青少年ボランティアは、ゲームなどを楽しむ小さな子ども達の見守りなどの活動を行いました。



○ 労働の大変さを初めて実感しました。だからこそ、将来や進路について考える時に、よりリアルに想像し自分がこのように働きたいというのが、考えやすくなったかなと思います。また、人と接する仕事は思っていたよりも大変だなと思いました。「営業スマイル」という言葉ある通り、自分が疲れているなどはお客さんには関係ないので、常に明るく笑顔で接するというのがこんなに大変だとは思っていませんでした。

【明治学園高校 1年】

**デイキャンプ イン よみや 2023**

7月16日(日)

戸畑区 夜宮青少年センター

日帰りキャンプで、野外調理やクラフト制作などの体験を小学生が行いました。青少年ボランティアは、事前の研修で学んだ経験を活かし、安全に楽しく活動できるよう、子ども達に指導やアドバイスを行いました。



○ 私は今回の活動でボランティアをすることの楽しさを感じることができました。私はこの活動をするまで、ボランティアを通じて小学生と交流したことがありませんでした。実際に小学生と交流することで、私の夢である教師になった際に役立つ経験をすることができて良かったです。小学生の子ども達と一緒にカレー作りやドッジボールをしたり、夜宮公園を使ったオリエンテーリングをしたりすることで、少しずつ信頼関係が出来上がっていく感覚を体験することができました。また、ボランティア活動をしていく中で、夜宮青少年センターのスタッフの皆さんの小学生に対する優しさや愛情を感じると共に、将来自分もスタッフの皆さんのような大人になりたいと思いました。

【小倉南高校 3年】

年長者と孫のつどい

7月28日(金)

小倉北区 周望学舎

年長者とその孫が遊びを通して絆を深める催し。青少年ボランティアの皆さんは、活動補助をしながら参加者とのふれあいを楽しみました。

○ 今回の活動で普段関わることの少ない年齢の方々と交流することができて活動内のニューゲームを体験した時に、誰もが楽しめる環境について深く考えることができた。周望学舎についても知ることができ、他のイベントにも参加してみたいと思った。今後このような機会があれば今回のことを活かして、どんな時にどんな行動をとればいいのかを考えて参加したい。そして、周望学舎の職員の方々のような行動ができるようになりたい。たくさんの方を学ぶとてもいいボランティア活動だったので自分でも調べてみたいと思った。



【八幡南高校 2年】

くきのうみ花火の祭典清掃

7月30日(日)

戸畑区 大橋公園周辺

7月29日に行われた「くきのうみ花火の祭典」は、多くの人を楽しませてくれました。その後に出るごみの清掃活動を今年度初めて、ボランティアの若い力で頑張りました。



○ 花火大会の清掃だったのでゴミが多いと思っていましたが、思っていたより多くはなかったです。だから、全員が素早くして早く終わりました。自分で街中の清掃をするという気分になり、掃除するのはいいことだと改めて感じました。また、いつも歩いている道や公園などをこのようにきれいにしてくれている人がいることに感謝しなければならないと思いました。私も時々自分の家の周辺を掃除したいです。

【九州国際大学付属高校 3年】

○ 今回の活動で学んだ事は、ゴミは「塵も積もれば山となる」ということです。正直言って自分も本当に小さなゴミは「これくらい、いいだろう」という気持ちで捨ててしまったことがあります。ですが、今回ゴミを片付けるという役割について、タバコの吸い殻など本当に小さなゴミが、たくさん集まってすごく汚くなっている場所が見られて軽い気持ちで捨てたものが、こんなに大きな事態になっているのだと痛感しました。これからは自分がポイ捨てをしないのは当たり前。なので、友人や家族にポイ捨ては軽い気持ちで行ってはいけないということを伝えていきたいと思った。

【明治学園高校 2年】